

NEWS RELEASE

2018年1月24日
日本板硝子株式会社

世界初のプライバシーガラスがトヨタ自動車株式会社の アルファード/ヴェルファイアに採用されました

2018年1月8日より予約発売が開始された、トヨタ自動車株式会社のアルファード / ヴェルファイアのスライドドアガラス、リアクォーターガラス、バックドアガラスに世界初の新プライバシーガラス(**UV Protect 400™**)が初めて採用されました。

このガラスは、ガラス単独で従来のプライバシーガラスに比べて、長波長側の紫外線(370nm~400nm)も含めて約99%カット*¹しながら、赤外線カット性能も大幅に向上し、約90%以上をカット*²します。アルファードでは、Executive Lounge / Executive Lounge Sに、ヴェルファイアでは、Executive Lounge / Executive Lounge Zに採用頂きました。アルファード/ヴェルファイアは、「特別な時間が流れる、至福のくつろぎがひろがる、大空間高級サルーン」、「こだわり抜いた空間がもたらす、これまでにない圧倒的な高級感とくつろぎ」をコンセプトとしており、後部座席の快適な、ワンランク上の室内空間づくりに貢献しております。

このガラスは、当社がこれまで長年にわたり培ってきたフロート工法の技術と経験により、製造が可能となりました。当社は今後も高い製造技術を追求め、高付加価値な製品・技術の提供を通じて「VAガラスカンパニー」となることを目指します。



(写真提供：トヨタ自動車株式会社)

以上

*1 ISO13837 基準 (300nm-400nm) 、 *2 JIS R3106 基準 (300nm-2100nm)

いずれも弊社測定値